

小平市みどりの基本計画の進捗状況報告(平成29年度末実績)の概要について

1 計画期間

平成22年4月から平成32年3月までの10年間

2 重点施策の進捗状況(平成29年度末時点)

(1) 進捗状況報告の趣旨

基本計画では、計画期間である10年間に、優先的かつ重点的に取り組み、もって全体施策をけん引していくために25の重点施策が設定されている。そこで、みどりのまちづくりの目標実現にむけた施策の推進力を高めていくためにも、重点施策の進捗状況を毎年把握することが重要なため作成された。

(2) 平成29年度の主な重点施策

①重点施策全体の点検結果

点検結果	便宜上の表記	平成29年度末評価
順調に成果が上がっている	S	8施策
一定の成果が上がっている	A	9施策
一部の成果が上がっている	B	3施策
見込んだ成果が上がっていない	C	5施策

②評価が変動した施策

【4-2 雑木林のクオリティアップ】

平成24年度から小学校とNPO法人の連携により実施している「どんぐり里親制度」において、平成29年度に本格的なものとしては初めて、子どもたちの手で育てたコナラの苗木63本を大げやき道公園に植樹するなど、質の高い雑木林を目指した取組が進んだことにより評価がBからAに上がった。

③その他の重点施策

【1-4 用水路の再整備】

・平成20年度から平成28年度にかけて親水整備を実施した6箇所の愛称を決め、愛称の看板を設置し、地域住民へ親水エリアの周知を行った。

【1-5 公共施設の重点緑化】

・市道第C-17号(小平駅南口ショッピングセンター南側)、市道第D-80号線(鈴木街道)に計200本のツツジ(くるめ)を補植した。

【3-1 身近なビオトープづくり】

・公募市民46名に小鳥が好む2種類の苗木を無料配布した。  
・グリーンフェスティバルでブルーベリーやコデマリなど6種類1,050株の無料配布を行った。

【3-4 みどりの学校づくり】

・小平第三小学校の屋外運動場拡張整備に伴い、延長194mの生垣造成を行った。

#### 【4-3 みどりのクオリティアップ】

・萩山公園で倒木の危険性の高い大木を伐採し、将来的にモミジが楽しめる公園というコンセプトのもと、モミジ100本植栽するなど、植生改良を行った。

#### (3) 進捗状況報告のまとめ

平成29年度中の重点施策進捗状況を点検したところ、BからAへ1施策の評価が上がった。その他の評価に変動はないが、重点施策は概ね適正に施策展開が行われていることがいえる。

また、(2)で示した平成29年度の主な重点施策はみどりの「量の確保」及び「質の確保」の視点で下記のように分けられる。

##### ①「量の確保」となった主な実績

【1-5 公共施設の重点緑化】 市道にツツジ200本補植

【3-1 身近なビオトープづくり】 市民の庭などに苗木植栽（約1,100㎡増）

【3-4 みどりの学校づくり】 小学校運動場外構に生垣造成（約270㎡増）

##### ②「質の確保」となった主な実績

【1-4 用水路の再整備】 親水整備エリア6箇所にあ称を決め、看板を設置

【4-2 雑木林のクオリティアップ】 大けやき道公園にコナラの苗木63本植樹

【4-3 みどりのクオリティアップ】 萩山公園にモミジ100本植栽

みどりの基本計画では量と質の確保を目指しており、平成29年度は①及び②で示すとおり、量と質ともに各重点施策の中で一定の改善が見られた。

重点施策は計画全体をけん引する役割があるため、引き続き進捗状況を把握し、基本計画の施策方針及び小平市みどりの基本計画2010中間報告書の対応方針に沿って、施策の取組状況の改善をしていくよう努めていくものとする。